



振動の防止の方法変更届出書

着工予定年月日の30日前までに届出  令和〇〇年△月□日

杉並区長 あて

住所 杉並区阿佐谷南〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇株式会社
代表取締役 〇〇△△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
(法人にあつては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

振動規制法第8条第1項の規定により、振動の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社杉並工場 電話番号 03-3312-〇〇〇〇		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	(〒166-〇〇〇〇) 杉並区阿佐谷南〇-〇-□		※受理年月日	年 月 日
振動の防止の方法	変更前	変更後	※施設番号	
	別紙のとおり。		※審査結果	
			※備考	

- 備考 1 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2 ※印の欄には、記載しないこと。
3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

**図面等を用いて変更内容を記載すること。
なお、振動の増加を伴わない場合は、届出不要です。**

振動防止の方法

工場又は 事業場の 建物構造の 概要	構造	鉄筋コンクリート造
	階数	地下1階
	外壁	コンクリート
	内壁	穴あきボード
	天井	穴あきボード
施設、機械 自体の振動 防止の方法	機器設置場所にコンクリート基礎を設ける。 機器本体を防振構造としている。	
屋内の振動 防止の方法	機器据付に防振装置を取り付けている。	
その他	添付書類 <ul style="list-style-type: none"> ・振動防止の方法 ・機器の配置図 ・機器の仕様 上記には特に様式はありません。	